

第38回リハ工学カンファレンス in 東海 地域支部ミーティング

小島 みさお

東京都健康長寿医療センター研究所

1. はじめに

第38回リハ工学カンファレンス in 東海において、「地域支部ミーティング」(テーマ:「一緒に話そう! 地域支部の未来とは」)が開催されました。その内容を報告します。今回は、各会員の所属支部を自他ともに認識できる工夫として、名札に支部の色分けシール添付しました。また、懇親会の直前の時間帯に懇親会会場で開催したこともあり、60名以上が集まりました。

2. 概要

日時: 2024年8月24日(土) 17:05 ~ 17:50
会場: 日本福祉大学 第1会場 1階生協食堂ホール

2.1 各支部の活動紹介(全体で)

各支部の支部長から、具体的な活動内容や地域の課題について熱く語られました。地域で開催される協会関連のイベント・展示会の開催支援、セミナー・勉強会の企画・運営の声かけもありました。

2.2 交流・意見交換(各支部別で)

いくつかの支部の交流報告を紹介します。

【関西支部】 これだけの人数が一堂に集まることは初めてで、お互いを知る意味でもとても有意義であった。懇親会前という時間設定も良かったと思う。交流機会の減少、退会者のノウハウ継承、新会員獲得、支部役員のなり手不足などが話題に上っており、対策が必要である。

【九州支部】 中国・四国支部と合同での開催だった。ほぼ顔見知りのメンバーだったが、意外にも中国・四国支部の参加者の方が多かった。簡単に自己紹介したあと、カンファレンス初心者の若手二人に、参加の背景や思い入れなどを語ってもらった。その後、リハコラジオの話に移り、中国・四国支部の方にゲスト出演してもらうなど何らかの形でコラボレーションをする案を提案し、概ね同意を得たような印象であった。

3. おわりに

今後もこのような顔の見えるイベントを行い、地域支部活動に関わりたいという人たちを増やせる企画を行います。気軽に各支部にお問い合わせください。



図1 各支部 支部長(左から、東日本支部 桂支部長、関東・甲信越支部 沖川支部長、中部支部 渡辺支部長、関西支部 赤澤支部長、九州支部 小林支部長)